

大阪手話通訳問題研究会
一般社団法人
全国手話通訳問題研究会大阪支部
略称=大通研
発行人=井澤 昭夫
編集人=星沢 敏美



〒537-0014
大阪市東成区大今里西
2-17-10-1002
プレジデント今里 10階
TEL・FAX 06-6977-1220
Mail: dtk-ffice@daitసుken.net

【2026年】 4月号

新年度、定期総会を迎えて 会長 井澤 昭夫

大阪手話通訳問題研究会（以降大通研）の総会（支部総会）は、昨年から4月29日（祝）に開催することになり、まだ行われておりませんが、今月から新年度に入りました。一昨年までは、4月の第1日曜日に開催しておりましたが、法人化に伴う決算処理の時間が必要なため、変更されました。多くの会員の皆さんのご出席をお願いします。昨年度は創立50周年ということで、大阪手話サークル連絡会と合同で2月23日（祝）に楽しく記念大会を開催することができました。数十年ぶりにお会いできた方々もいらっしやったり、工夫を凝らした出し物ありで、楽しい時間を過ごすことができました。事前準備や当日の進行にご尽力いただいた実行委員の皆様にお礼申し上げます。

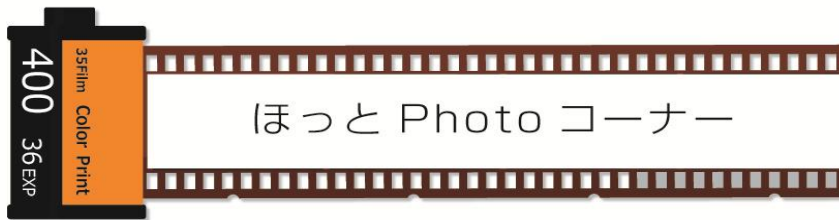
また、大通研では、この50周年を記念して2つのものをご用意しました。一つはブロック総会、支部総会に出席された方にあらぶ工房をお願いして作っていただいた記念クッキーを配布しています。お一人一つとさせていただきますので、ブロック総会ですすでにお渡し済みの方には支部総会ではお渡しできませんが、まだ受け取っていないという方はぜひ、支部総会にお越しください。記念クッキーは口に入ると消えてしましますが、もう一つの記念品は消えないものです。LINEのスタンプです。残念なことに、記念品といっても購入していただかないといけません。会員の方々には無料で配布したかったのですが、LINEのスタンプ販売システムの関係で、事実上不可能なことが判明し、やむを得ず販売という形になってしまいました。ご容赦ください。LINEのホーム⇒スタンプ⇒検索で「大通研」としていただければ「大通研50周年記念スタンプ」が出てきます。50コインでご購入いただけます。ぜひダウンロードしてご利用いただければ嬉しいです。

さて、今年度の支部総会では上部団体である全国手話通訳問題研究会（以降全通研）の渡辺会長に記念講演をお願いしています。会長としての渡辺さんのお話をお聞きできるのは今年が最後になるかもしれません。お見逃しのないように、ぜひ、お越しください。私が大通研の会長になって19年、この間に

通研の会長は2回変わられて3人目の会長です。最初が市川さん、お2人目が石川さん、3人目が渡辺さんです。市川さんは闘士という呼び方がふさわしい方でした。理不尽なことには怒り、悲しいことにはともに泣き、うれしいことには共に喜び合うことができました。残念なことに、志半ばで病に倒れ帰らぬ人となりました。石川さんは会長を引退後、現在は東京手話通訳等派遣センターやたましろの郷を経営している東京聴覚障害者福祉事業協会の理事長をされています。紳士然とした方でした。そして、現会長の渡辺さんです。正直言いまして、私自身、渡辺さんのことを千葉県でろう学校の教師をされていたぐらいのことしか知らず、詳しくは存じ上げておりません。今回の記念講演で会長の人となりに触れることができると考えております。市川さんの前の会長が初代会長の伊東さんです。すでに伝説の人になりますが、正に好々爺というイメージの方でした。伊東さんも渡辺さんと同様にろう学校の先生でした。現役で活動されている方の中でも生（なま）の伊東さんをご存じの方はほんのわずかになってしまいました。このように全通研の歴史を振り返るとろうあ運動の歴史にも重なりますね。できれば、全通研が発行しているいろいろな書籍をお読みいただき、こう言った歴史に触れることも興味深いと思います。大通研事務所にもありますし、全通研のHPから注文も可能です。また、全通研のHPの中にも歴史に触れることのできる資料が多く載っていますので、ぜひご覧ください。お勧めします。

実は、50周年記念大会で大通研から感謝状を贈呈する予定だった会員の方が、急遽、ご親戚のご不幸が重なり、記念大会にご出席いただけず、代わりにと考えていた支部総会にもご都合が合わないとのことで、直接感謝状をお渡しすることができなくなりました。大変残念ですが、支部総会当日に出席された皆さまにお伝えするかたちで発表したいと思えます。ご本人に叱られるかもしれませんが、この方も歴史上の方になりつつあります。50年という歳月が歴史を作っていくのでしょね。





私の癒し！

【北摂ブロック I.Yさん】

4月号 もくじ

- | | | | |
|-------|----------------|---------|-------------|
| P.1 | 巻頭言 | P.11 | 泉州ブロック総会報告 |
| P.2 | ほっとPhotoコーナー | P.12~13 | 事業部ページ |
| P.3 | 運営委員会だより | P.14~15 | 班活動ページ |
| P.4~5 | 大サ連大通研50周年記念大会 | P.16 | 法人くんとなかまちゃん |
| P.6 | 北摂ブロック総会報告 | P.17 | 大サ連だより |
| P.7 | 京阪ブロック総会報告 | P.18 | わたしのリフレッシュ |
| P.8 | 大阪市ブロック総会報告 | P.19 | 手帳の友 |
| P.9 | 河内ブロック総会報告 | P.20 | お知らせ 編集後記 |
| P.10 | 堺市ブロック総会報告 | | |

※今月は、「大サ連・大通研50周年記念大会」そして「ブロック総会」特集です！
 大通研はますます元気に活動していきます！！
 ※「リレートーク」はおやすみです。5月号をお楽しみに！！

(2)

★ココに書ききれない情報もあるよ！★ 大通研 HP <http://daituken.net/>





運営委員会だより



2025 年度

4 月度運営会議録 (4/4)

2026 年度会員数：332 人

(継続 276、新規 52、再 4、うち賛助 12)

会員目標：760 人 “あなたも仲間に大通研”

I. 組織部 (地域班・会員拡大班)

- ◇ 各ブロック総会、活動報告
- ◇ 会員拡大について
- ◇ あなたも仲間に大通研
- ◇ Welcome 大通研 8/9 (日)
- ◇ デジタル版パスワードについて
- ◇ 50 周年記念行事会計報告
- ◇ 交通費出金について

II. 事務局

- ◇ 支部会議はハイブリッド開催
- ◇ 事務所・Zoom 予約システム活用
- ◇ 区民センター予約システムについて
- ◇ 棚卸し報告
- ◇ 新支部運営委員

III. 事業部

- ◇ 今後の学習会計画について
- ◇ 学習会の内容確認と報告
- ◇ 手話のつどい 6/14 天王寺区民センター

IV. 情宣部

- ◇ チラシ・ブロック紙印刷数
- ◇ 3月号の反省・4月号の計画
- ◇ 大通研を支えた人たち、HP アップについて
- ◇ 今後の企画
- ◇ 2026 年度発送日確認

V. 大阪三団体

- ◇ 今後の三団体会議日程
- ◇ 大阪手話フォーラム 8/2 淀川区民センター
- ◇

- ◇ 医療 F・健康 F 9/6 長居スポーツセンター
- ◇ 大サ連 50 周年記念誌 販売中
- ◇ デフサポ委員会より
- ◇ 大阪聴覚障害者防災ネットワーク大学習会報告

VI. 法人・後援会

- ◇ 京阪施設建設委員会募金目標達成
- ◇ 大通研つうしん
- ◇ 年間行事予定：総会 6/21. サマースクール 7/20. 来チャリティ 11/29. 府下一斉募金 6/6. 10/3 大学習会 8/22

VII. 全通研・近通研

- ◇ 近畿 B 推薦理事の交代について
- ◇ B 別代議員会 4/12 オンライン
定時代議員会 5/23. 34
- ◇ 近畿三団体会議日程 7/11. 11/3. 3 月は未定
- ◇ 新刊「よりよい対人援助をめざして」

VIII. 健康問題

IX. 報告・検討事項

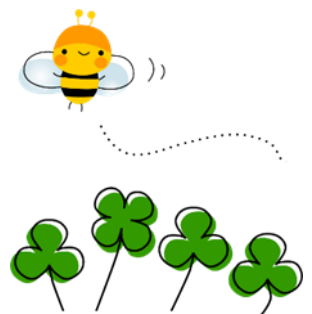
- ◇ 総会 4/29 (祝) 大阪市立中央会館
- ◇ 運営規則 1、2 追記改定
- ◇ 近通研 分科会について
- ◇ 理事選出について

X. 班活動

- ◇ 各班からの報告
次回運営委員会：5/2(土) 14:00～

【 3 月の通訳派遣 】

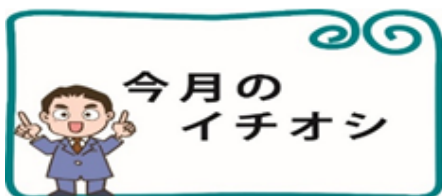
ありませんでした。



(3)

★ココに書ききれない情報もあるよ!★ 大通研 HP <http://daitsuken.net/>





大阪手話サークル連絡会・大阪手話通訳問題研究会 創立50周年記念大会

日時:2026年2月23日(月・祝)

会場:たかつガーデン



大阪手話サークル連絡会 創立50周年記念大会
大阪手話通訳問題研究会

実行委員 稲 豊

1975年11月に京都府宇治市の旅館「亀石楼」で「全大阪手話サークル連絡会」が結成され、翌月の12月に森ノ宮の「大阪市立労働会館」で全国手話通訳問題研究会・大阪支部が結成されました。山口支部に次いで2番目の支部です。両団体の結成時に幸いにも居合わせることができた私としては、両団体が半世紀の歴史を乗り越えた証として50周年記念大会を両団体共催での開催を願っていました。

この度、2026年2月23日(天皇誕生日)に天王寺区のたかつガーデンをお借りし、ささやか乍ら200人程度の出席者で祝うことができ嬉しく思っています。来賓の大聴協の長宗会長、大聴福の林会長、後援会の里井会長から暖かい励ましのご祝辞を頂きました。その後鏡開きが行われ、白井元全サ連会長から乾杯の発声と参加者の「よいしょ」のかけ声の後、お茶での乾杯となりました。その後は各ブロックのアトラクションが披露されました。

トップバッターは北摂のフラダンス。一度も全員揃っての練習が出来なかった割には上手で衣装も綺麗だったとの感想が寄せられていました。続いて河内ブロックの河内音頭と各市紹介は工夫が凝らされて地元愛を感じました。次の京阪ブロックは手話歌と大道芸。大道芸は最後までヒヤヒヤさせられました。

前半が終わり、休憩に入りました。休憩中も久しぶりの再会での語らいや各テーブルでの談話で和やかな雰囲気でした。後半は泉州ブロックの手話劇。泉州弁での自虐的で凝った喜劇に仕上がっていました。次の堺ブロックは「まるたせんせ」が会場中を一気に盛り上げてくれました。最後の大阪市ブロックは大阪メトロ社員のチーム「もぐら」によるクイズが楽しく勉強になりました。

あっという間に時間が過ぎてフィナーレのビンゴゲーム。私は一番にビンゴとなって「明るいろろ老介護」という本をゲットしました。ろう者自身の両親介護の体験談鼎談集でとても参考になる本でした。

唯、残念なのが大通研に事務所をご寄付していただいた富田氏が急遽欠席となり、感謝状をお渡しできなかったことです。大通研事務所には全通研初代運営委員長伊東氏の掛け軸書「いつよりか 手話とかかわり つづけつ津 過ぎたる疾し(はやし) 過ぎし人らも」が掛かっています。50年間多くの方々と出会い、お世話になりました。今回、出席できなかった皆様に紙面を借りて報告と、関係者の皆様にお礼を申し上げます。そして、今後とも末永く宜しくお願い申し上げます。



(4)

★ココに書ききれない情報もあるよ!★ 大通研 HP <http://daituken.net/>





参加されたブロックの皆さんから感想をおよせいただきました

【河内】 堀 くに子

この度、大サ連（河内では大サー連と伸ばします）と大通研が仲良く半世紀を迎えた事を嬉しく思います。

さて、今回の合同記念大会は、6つのブロックで出し物を披露。

河内といえば「河内音頭」9市2町1村それぞれの名所や特産物のPRを河内音頭に合わせて舞台上でわちゃわちゃ。最後に今回生まれた「かわっちー」の地図パズルを完成。ㇿえんやこらせえ〜どっこいせㇿそおらあ〜よーいとこさあ〜っさのよいやあさあ〜っさㇿ



【堺】 山野上 早苗

2月23日、大サ連・大通研創立50周年記念大会合同行事に参加しました。当日は早くから受付に参加者が並び、早くも熱気にあふれていました。大聴協会長の挨拶に始まり、各会長の挨拶で今までの進んできた道のりがわかりました。各ブロックのアトラクションも見ごたえがあり、フラダンスは大会に花を添えるように、華やかでした。本当に楽しい1日でした。ありがとうございました。



【北摂】 鍋島 里美

運営委員にフラダンスのインストラクターがいることで即決しました。その後、北サにお声がけし、男子3人を含む17人が集まりました。全体練習は1回だけ。その後はひたすら自己練習。なんとなく華やかさに憧れて決めたのですが、少しずつ焦りになってきました。上肢の動きだけでなく、本当はお腹に力を入れて骨盤の「振り」も重要なのですが、左右を間違えなく移動するだけで精一杯の「なんちゃってフラダンス」でした。でも衣装を揃えてレイをかければそれなりに。何より全員で楽しく踊れたのが一番です。

【泉州】 高田 昌代

6ブロックの催し物を拝見して、各ブロック工夫を凝らした内容ですごく楽しかったです。泉州ブロックについてはべっぴんさん劇団と名付けたメンバーが「シンデレラ」ならぬ「泉(せん)デレラ」を披露して笑わせてくれました。「だんじり」「水ナス」などの泉州ならではの言葉をメインにして楽しい内容でした。練習回数も少なくぶっつけ本番の中で出演順の待つメンバーの緊張している顔を見て「がんばれ！」と応援していました。終わった時の笑顔を見てまた感激に溢れました。サ連、通研一緒に1つの事をやり遂げたことをこれからの活動の励みになっていければと心から思いました。



【大阪市】 金森 康恵

大通研大サ連創立50周年記念大会に出席しました。約200人が集まり大盛況でした。来賓の方々の挨拶からは熱い思いが伝わってきました。各ブロックによる趣向を凝らしたアトラクションも楽しく、期待のビンゴ大会では同行した友人がなんと1番にビンゴ！大好きなお酒を手に喜ぶ姿に、私も自分のことのように興奮しました。実行委員や関係者の皆様、素晴らしい時間をありがとうございました。



【京阪】 安田具微子

ブロック色が見事に表れた出し物はサイコーでした。河内B（松原市）のネギ！もらって帰ったところ、ご近所何軒もがしっかり本物と間違えてくれました。われらが京阪Bの「見上げてごらん夜の星を」。一人一人は小さな星だけど、晴れの日も雨の日も幸せを祈って瞬きを止めない。京阪の心意気です。運動を仕事の力に！仕事で運動に返す。まだまだ5年10年一緒に頑張っていきましょう。楽しい一日をありがとうございました。

(5)



ブロック総会報告と運営委員紹介

北摂ブロック



北摂ブロック定期総会

令和8年3月8日（日）13：30より、吹田市立男女共同参画センター（デュオ）にて、ブロック総会を開催いたしました。

北摂地区聴力障害者協会より丘村彰敏会長、北摂手話サークル連絡会より西山恵美子会長、社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会より西田美和法人理事、以上3名の方々に来賓挨拶を賜りました。ご多用のところありがとうございました。

記念講演では、デフリンピアンであられた丘村彰敏氏を講師に迎え『東京2025デフリンピック』の意義をテーマにお話いただきました。丘村氏には、デフリンピック開催前に一度学習会で『デフスポーツが広げる可能性』というテーマでデフリンピックやオリエンテーリング競技などについてお話いただいております、今回は出場された時の実際の競技会場の雰囲気や競技に参加された様子などを講演いただき、実は脇腹あたりを骨折しながら競技に臨まれていたという貴重なお話も伺いました。

続いて総会の議事進行に先立ち、事務局より定足数の確認があり、会員数120人、うち正会員は113人で定足数は57人、会場出席者数22人、委任状59通のため定足数を満たし総会が成立いたしました。活動報告、会計報告、続いて2026年度活動方針案、予算案についても全て承認されました。

次に、運営委員の選挙にあたり選挙管理委員を選出し、ブロック運営委員について信任多数で全員承認されました。議長、選挙管理委員をお引き受けくださった皆様、ありがとうございました。

総会終了後にはブロック長の稲さんから学習用DVDのプレゼントがあり、じゃんけんで勝ち進んだ方々へ贈られました。

(6)

【北摂ブロックより皆様へ】

無事に開催できました総会はもちろんのこと、日頃より学習会へのご参加、また貴重なアンケートのご回答等、活動への様々なご協力をいただき心より感謝申し上げます。

新年度も運営委員一同、より良い学習会の開催、運営を目指してまいります。どうぞよろしく願いいたします。また学習会でお待ちしておりますのでぜひご参加ください！

ブロック長	渡辺	友希
副ブロック長	中井	知美
事務局長	中尾	裕子
会計	北原	美智代
運営委員	稲	豊
	川本	綾子
	中野	弘美
	原田	和美
	疋田	那由多
会計監査	細越	篤子
	吉澤	里美
支部運営委員	米野	規子
	高山	恵子
	吉田	真里
退任	尾崎	克子
	野村	綾
	味吞	陽子
	お疲れさまでした。	



京阪ブロック



京阪ブロック定期総会

3月15日(日) 13:30～交野市ゆうゆうセンター3階研修室にて開催。第一部記念講演は京阪聴覚障害者センターけいけいの中岡正人センター長より「けいけい開所のあゆみと現在」と題して、40年前のろう重複障害者が置かれた状況、無認可共同作業所の活動、もず共同作業所の実践、ほくぶ作業所での利用者間のコミュニケーションの取り組みなどをお聴きしました。けいけいの3本柱は「①手話で働こう②手話で話そう③手話で交流しよう」だそうです。65歳を過ぎてもなお、“けいけい”で働きたい理由に若い頃は手話が理解されない環境で一人孤独に仕事をしてきたが、手話を通じる環境で本当に働いたと思える経験がしたいとの理由が響きました。センターには生き生きと働く高齢ろう者とろう重複障害者の姿に学び、働くことを通して個人の人格形成につながっていく、そんな実践があるとの言葉に胸が熱くなります。今後もブロック全体でセンターを支えていきましょう。

第二部定期総会は、ブロック長挨拶の後、京阪地区聴力障害者協会笹川会長(挨拶文代読)、京阪地区手話サークル連絡会入山会長、社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会・後援会中岡事務局次長より来賓挨拶を賜りスタート。会員数100(内賛助会員6)より定足数48、出席27、委任32にて総会成立を事務局より報告。議長に呉山久子さん(枚方市)を選出し議案書に沿って議事進行。2025年度活動報告、会計報告、会計監査報告、2026年度活動方針案、予算案いずれも賛成多数で承認。2026年度ブロック運営委員選挙には選挙管理委員に大野雅子さん(交野市)、厚生理子さん(同)を選出し、14名の運営委員と2名の会計監査員、計16信任。

活動報告への質疑では、①活動方針で集会参加の呼びかけをしているがブロックからの参加数を把握しているかとの質問があ

り、当日総会の場で3名の参加があったことが確認されました。②ブロック通研として、各市の通訳制度の情報収集と分析の取り組みを進めてほしいとの要望がありました。

(お知らせ)

学習会4月25日(土)午後～「あなたも仲間に大通研！」守口市西部コミュニティセンターにて。

ブロック長	樋口	たき子
副ブロック長	横山	知子
事務局長	南	理恵
会計	増田	寛子
運営委員	河西	晶子
	新里	幸子
	鈴木	嬢
	萩谷	佳恵
	前原	ゆかり
	宮川	たか子
	安田	具微子
会計監査	岡本	祥子
	杉山	幸司
支部運営委員	桐山	真司
	渡辺	早絵
退任	平田	佐智子
	藪本	純子
	山脇	房江

お疲れさまでした。



大阪市ブロック



大阪市ブロック定期総会

2026年3月14日(土) 13時45分より、西区民センターにて大阪市ブロック定期総会を開催しました。山口直子ブロック長の挨拶に続き、ご来賓として大阪市聴言障害者協会会長・廣田しづえ氏、大阪市手話サークル連絡会会長・万並克之氏(欠席のため伊田洋子副会長代読)、社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会常務理事の平田幸也氏より、それぞれご挨拶をいただきました。

記念講演では、平田幸也氏を講師に迎え、「なぜ聴覚障害に特化した施設が必要なのか〜今、私が伝えたいこと〜」をテーマにお話いただきました。ご自身が手話と出会ったきっかけから、なかまの里でのボランティア活動に始まり、あいらぶ工房、あすくの里での経験を経て法人本部の理事に至るまでの歩みが語られました。なかでも、手話がうまくなくてもなかま

(利用者)と心を通わせている職員の姿に憧れたことや、なかまの親の強い思いが施設建設運動につながっていった話、施設内でのなかまとの印象的なご経験など、心に残るエピソードが紹介され、施設の必要性はもちろんのこと、平田氏の魅力的なお人柄も伝わる講演でした。

その後、議長に太田美保子さんが選出され会場出席25人・委任状132通、合計157人で定足数114人を満たしているということで総会成立が報告されました。議事では、1号議案から4号議案まで全議案を承認いただきました。3号議案「活動方針」では、大阪市三団体(大阪市聴言障害者協会・大阪市手話サークル連絡会・大通研大阪市ブロック)による行事である「スポーツレクリエーション大会」「みんなよっといで大阪市手話まつり」への大通研会員への周知、参加方法について質問があり、今後の検討課題として対応を考えていくという回答となりました。また、全国手話研修センター後援会の入会手続きの機会についての質問には、大阪市ブロック学習会会場でも手続きいただけることをご説明、総会後にも入会受付を行いました。

続く運営委員選挙では、選挙管理委員に安倉多津子さん、宮本紫織さんが選出され、信任多数により立候補者全員が選任されました。別室で行われた第1回運営委員会では、山口直子ブロック長の続投が決定し、新年度は17名体制で活動することになりました。

2025年度の会員数は目標250名に届きませんでしたでしたが、2026年度も大阪市聴言障害者協会や大阪市手話サークル連絡会にご協力いただきながら、心新たに運営委員で力を合わせ、大通研の魅力をお伝えできるよう働きかけます。ブロックの学習会や大阪市三団体の行事もより充実したものにできるよう企画してまいりますので、ぜひご参加をお待ちしております。

ブロック長	山口	直子
副ブロック長	松本	希久子
事務局長	桐野	尚子
会計	加藤	友加里
運営委員	金森	康恵
	楠原	聖名子
	竹嶋	香絵
	津田	阿津美
	廣岡	愛
会計監査	村上	裕美
	西田	功
	松浦	初児
支部運営委員	落合	まゆみ
	河野	一郎
	土井	有羽子
	富田	敬子
	吉岡	省三
退任	安藤	智子
	安井	文

お疲れさまでした。
 ※井澤 昭夫さんは手話研究班代表として支部運営委員になります。



河内ブロック



河内ブロック総会

令和8年3月8日（日）藤井寺市立市民総合会館別館（福祉会館）において、ブロック総会を開催いたしました。

河内地区聴力障害者協会会長時岡様、河内手話サークル連絡会中本様（会長真鍋様の代理）からご祝辞を頂きました。また法人後援会の渡辺様からご挨拶と後援会入会呼びかけがありました。

記念講演は、松原市防災士会所属の岡田篤樹氏から「手話施策推進法から見るろう者の避難生活について」をテーマにお話をして頂きました。避難先で一番不安なのは情報が届かず何が起きているのかわからないこと。ろう者が孤立しないためにも「音声情報」だけではなく、避難所のみならず共有できる「見える情報」があれば安心できるとのことでした。日頃の備えとして地域との関係づくりも大切だというお話でした。

休憩後、議事に入り河内ブロック会員数119名中、出席者数22名・委任状51通、合計73名で定足数の60名を満たし総会成立いたしました。

議長中本さん（東大阪市）津村さん（河南町）の議事進行で、2025年活動報告・会計報告・会計監査報告、2026年活動方針案・予算案いずれも賛成多数で承認されました。

続いて、運営委員の選挙では野村さん（東大阪市）新納さん（東大阪市）の選挙管理委員のもと役員選挙を行い、信任多数で立候補者全員が承認されました。

【質問】

- ・サマーフォーラム、近通研について参加の呼びかけだけなのか。→活動報告ではそれぞれの参加人数を載せるとわかりやすいので記載している。全通研の方針については読み込んでいきたい（今回読み込み不足だった）

- ・三団体の河内新年会について記載があるが聴協の行事なのでは。→デフリンピアンの講演もあり、よい行事だったので記載した
- ・「かわちばん」にあすくの里のことは載せているが他の施設については。→あすくの里とはいい関係を築けている。他のブロックの施設についても情報をいただきながら「かわちばん」に載せていきたい
- ・会計報告 決算の範囲について記載がない 法人カレンダーのリポートについてこのほかに、法律（手話施策推進法）が制定され河内聴協と活動していくことが大切だというご意見もいただきました。ありがとうございました。

ブロック長	田中 久美
副ブロック長	長谷川 眞子
事務局長	堀 くに子
会計	岡田 直美
運営委員	赤木 純子
	上田 律子
	増田 みよ
	森本 多美枝
	山内 美加子
	山本 多津子
会計監査	津嶋 眞弓
	太田 有香
支部運営委員	高本 純子
	田渕 幸治
	藤後 聡子

退任 川合 律子
お疲れさまでした。

※青谷由美さんは医療班の代表として選出されました。



堺ブロック



堺ブロック定期総会

2026年3月15日(日)堺市総合福祉会館大研修室にて、大阪手話通訳問題研究会堺ブロックの第2回定期総会を開催。ブロック長の挨拶後、ご来賓の堺市ろうあ者福祉協会会長岩本治氏、堺手話サークル連絡会会長永野洋子氏、社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会・なかまの里施設長田中直子氏より、ご祝辞を賜りました。

記念講演は視覚・聴覚障害者センター職員の岩本重雄氏、テーマは『手話学習のいろは～堺ブロックに期待すること～』。岩本氏は視覚・聴覚障害者センター職員の立場から、堺の障害者福祉の現状や通訳者の実態と活動についての考えを述べられ、後半は手話技術のお話しでした。生まれ育った地域の手話や昔からある保存手話、ジェネリック医薬品などの創作手話(新しい手話)、「フォーク」は「ナイフとフォーク」や「フォークソング」「フォークボール」のように場面にあった手話を参加者も一緒に考えました。そして「花が咲く」の単なる「咲く」表現から、「咲いている」「たくさん」「きれいに」「頑張って」と気持ちを込める咲き方までを学びました。

休憩後、議事に入りました。堺ブロック2025年度会員67人、(正会員64人、賛助会員3人)定足数は32人以上。会場参加者20人、委任状20通で定足数に達し総会は成立しました。

2025年度総括・活動報告(案)、会計報告(案)が特に意見や質問もなく賛成多数で承認され、2026年度活動方針(案)、予算(案)も承認されました。次に堺ブロック運営委員と支部運営委員の選挙が行われ

信任多数で承認されました。高垣茂代美ブロック長が再任されました。

定期総会が終わりに近づいた頃、会場参加会員からブロック運営委員と支部運営委員の役割についてわかりにくいと質問があり、山本支部運営委員が説明し、会員の理解を得ました。

議長を小竹啓子さん、選挙管理委員を前田佳美さんに担当していただきました。ありがとうございました。

【堺ブロックからみなさまへ】

新しい運営委員2人を迎え、今年度も堺ブロック運営委員一同、タッグを組んで討議を重ね、会員の皆さまと共に歩んでまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

ブロック長	高垣	茂代美
副ブロック長	大橋	智子
事務局長	中川	敏子
会計	鈴木	美紀
運営委員	杉本	知子
	玉置	美和子
	土井畑	満智子
	増尾	喜代子
会計監査	山野上	早苗
	清岡	妙子
支部運営委員	高谷	由貴子
	河井	靖憲
	牧	豊
	山本	豊子



泉州ブロック



令和8年3月15日(日) opsol福祉総合センターにて、ブロック総会を開催しました。総会に先立ちまして、来賓の方々(泉州地区聴力障害者協会副会長 北脇亜弓氏、泉州手話サークル連絡会会長 南野珠江氏、社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会・泉州聴覚障害者センターなんなんセンター長 長岡久里子氏)からご挨拶を頂きました。

記念講演は、溝端 吉成氏を講師にお招きして「音声認識で会話を見える化」～コミュニケーションサービス P e k o e (ペコ) を体験してみよう～をテーマにお話いただきました。

総会は、会員数67(内賛助会員6)定足数31のところ、委任状30、出席18、合計48定足数に達し総会は成立しました。議長は南野珠江さんにお受けいただき、議案は全て賛成多数で承認頂きました。次に、選挙管理委員に杉本好美さんと明石真由美さんにご担当頂き、ブロック運営委員・会計監査の立候補者は全て承認されました。

来賓・記念講演講師を含め参加者の皆さんには、大通研50周年記念品として「あいらぶクッキー」をお配りしました。質疑応答は以下の通りです。

◎質疑応答

1、2025年度会計報告(案)について

質問1:支出の部「学習会」の開催日が活動報告と違う。4/6と4/22はどちらが正しいのか?

回答1:会計報告の4/6(日)が正しい。議案書2(1)と活動報告(案)あなたも仲間に大通研の4/22⇒4/6に訂正をお願いします。

質問2:同じく「学習会」備考欄の講師謝礼で、R5年3/15とある。R8年の間違いか?

回答2:R8年が正しい。訂正をお願いします。

2、2025年度活動方針に沿っての報告案について

質問1:手話サークルへの訪問はどのような状況だったのか。今年度、自身のサークルには来られなかったので次年度の訪問を希望する。

回答1:活動報告に掲載の通り、3つのサークルに訪問。そのうち2つのサークルで各1名ずつの入会がありました。次年度も引き続き取り組んでまいります。

◎ブロックから会員の皆さんに向けてのメッセージ

新年度の運営委員は、新しく1名を迎え3名の退任で8名。そのうち支部運営委員に2名を送り出しでのスタートとなります。皆さんと一緒に手話学習活動を楽しみたいと思いますので、会場でお会いできることを楽しみにしています。運営委員を務めて下さったお3人が退任となり寂しくなりますが、永らくご協力頂き有難うございました。

ブロック長	高田 昌代
副ブロック長	佐々木 久実代
事務局長	日高 良子
会計	保坂 茜
会計監査	田中 年始子
	西山 みのり
運営委員	中崎 千恵
	増渕 明彦
支部運営委員	市山 小織
	山口 有貴子

退任
川上 佳容子
岩垣 光代
川本 安矢
お疲れさまでした。



❀ 事業部だより ❀

新年度がスタートしました。皆さん令和8年度もよろしくお願いいたします。と言っても総会は、4月29日（水）の昭和の日祝日です。総会が終われば、新年度がスタートするとイメージが付くと思います。また、会場で皆さんとお会いできるのが楽しみです。

さて、そうは言いながらも、事業部の学習会ですが、「ひたすら聞き取り3」は旧年度の企画です。4月18日（土）14:00～16:00の2時間です。好評で締め切りは4月1日でした。

3月20日に開催されました、「デフリンピックよもやま話～ローマから東京まで～」のテーマで、講師は認定特定非営利活動法人障害者放送通信機構 目で聴くテレビ番組制作の柳期喜代子氏をお迎えしてお話いただきました。貴重な経験を通してお話いただきました。また、何かの折に、ご講演をお願いしたいと思っております。

それから、お詫びがあります。視聴できない方がおられたようです。本当に申し訳ございませんでした。事務所に電話をいただければと思いますが、他の方が電話されて説明を受けていることがありますので、待っていただかないといけないと思います。また、機器関係が得意な人は少なく、説明できる人も限られていますので、申し訳ございませんでした。

今回のアンケートを少し紹介したいと思います。

☆いつもテレビで見ている「目で聴くテレビ」の裏側のお話が聞けてとても楽しかったです。デフリンピックの歴史や選手のことなども聞けて良かったです。コロナで途中棄権になったお話や、コロナ渦での大変さが印象的でした。

☆デフリンピック取材のご苦労が色々知れて大変さがよくわかりました。ありがとうございます。これからも頑張ってください。コロナの時の選手の様子を聞いて、国民性が出るんだなぁと改めて感じました。

☆今回のデフリンピック折角の日本開催、生で見たかったなと思った。イタリアローマに観光で行ったことがあるので映像懐かしかったです。国際手話できたらいいですね。でもまだ日本の手話もできていませんが。

☆各大会のハイライトの映像に感動しました。ブラジル大会でウクライナの入場が盛り上がった話で、東京2025デフリンピックの開会式の時もウクライナ入場は声援が大きかったことを思い出しました。限られた予算と人数で撮影しておられるので、撮りたい映像を全て自分達で撮るのは無理だったりいろんなご苦労があること。茨選手の映像があって良かったです。YouTubeがない時代だったらどうなったの?と今の時代でよかったと感じました。

手話道場が6月9日（月）から始まり、3月24日（火）で終わりました。全27回でした。ご参加いただきました皆様、お疲れさまでした。皆様にとって、なにかしらお役に立てましたでしょうか。

アンケートを少し紹介いたします。

☆短い文でも難しいと思いました。注意が必要。勉強になりました。

☆いろいろな意見きけてよかったです。

☆前回までが苦手な国語の勉強のようで苦痛でしたが、今日は手話表現や読み取りがあり ちょっと楽しかったです。

(12)

★ココに書ききれない情報もあるよ!★ 大通研 HP <http://daituken.net/>



[事業部ダイアリー]

◎2026年度 手話のつどい

日 程	内 容	参加者
6月14日(日) 10:00~16:00	「手話のつどい OSAKA メンズ5」 白瀧淳氏・梶野耕佑氏・北辻陽平氏・白石秋氏 岡田篤樹氏 天王寺区民センター	

支部学習会

日 程	内 容	参加者
3月20日(金・祝) 14:00~16:00	「デフリンピックよもやま話 ～ローマから東京まで～」 認定特定非営利活動法人障害者放送通信機構 目で聴くテレビ番組制作 講師：柳喜代子氏	Zoom21人 事務所 8人

今里教室

日 程	内 容	参加者
12月7日(日) 14:00~16:00	ひたすら聞き取り part I 講師：岡田篤樹氏 会場：堺市総合福祉会館 定員35人	35人
2026年1月31日(土) 14:00~16:00	ひたすら読み取り part II 講師：鍋島里美 港区民センター 定員25人 第5集会室	23人
2026年4月18日(土) 14:00~16:00	ひたすら聞き取り part III 講師：牧野航大氏 会場：大阪市立阿倍野区民センター1階集会室1 定員：35人	

今里大教室

	内 容	参加者
6月から27回 午後8時~9時	「手話道場 part II」を開催中 Zoomと事務所 3回の西田功氏の講義は終了しました。 言い換え(イントラリンガル) (27回無事終了) 担当 事業部	申込者 51人

(13)



★ココに書ききれない情報もあるよ!★ 大通研 HP <http://daituken.net/>



班活動紹介ページ



登録班

4月18日(土)午後2時から事務所・Zoomハイブリットで班会議を行いました。今年度の活動内容について話し合いました。

登録班メンバーを募集しています。登録通訳活動をされていて興味・関心のある方は是非ともご連絡お待ちしております。連絡は登録班メールアドレスまでよろしくお願い致します。

※登録班メールアドレス

tourokuhan@daitసుken.net

登録班に興味のある方、ご連絡お待ちしております。

※QRコードで登録班で行った大阪府下の手話通訳報償費の調査結果がご覧になれます。



健康班

班総会以降は、LINEでの打ち合わせとなりました。

・3月28日(土)に講師の小寺敦子氏(健康班メンバー)の自宅で、食事療法の学習(ヘルシーレシピ)をしました。参加者9名でした。参加して下さった皆さま、ありがとうございました。食べる行為は自身で調整が可能な事なので、ぜひ正しい食知識をつけて、疲れにくい体づくりをしていきましょう!

・お久しぶりのお散歩企画を5月31日(日)にします。大阪にもまだまだ穴場はいっぱい!

今月号にピウを同封してます。皆さまのご参加をお待ちしています。

次回会議は5月号でお知らせします。

労働班

2026年度活動予定は、

- 1.大聴協福祉・労働部の活動への協力
- 2.京阪聴覚障害者センター「けいけい」の見学
- 3.手話のできる就労支援機関の調査
- 4.大聴協ホームページに労働パンフの掲載の依頼
- 5.近畿ろうあ青年学生懇談会と連携

今年度より、労働班の班長は青木万里子

第1回目の班会は、4月20日(月)15:30

大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター前にて待ち合わせ

(14)

★ココに書ききれない情報もあるよ!★ 大通研 HP <http://daitసుken.net/>



医療班

4月12日(日)の班会は参加者10人でした。メインは医療フォーラムについての相談で、残りの時間はDVDを見ながらろう者に伝わる表現をみんなで勉強しました。次回は5月17日(日)、次次回は6月28日(日)いずれも10時から12時まで、大通研事務所です。会員ならどなたでも参加できますので、お気軽にのぞいてみてくださいね。

手話研究班

2026年度が始まりました。

あなたは今年度何を目標に手話学習活動を行いますか？

手話研究班では、テーマを決めて手話の学び方についての研究をしています。

今はNMMについて研究中ですが、もしこんなテーマで研究するのはどうでしょうか？提案があるのでしたら、ぜひ手話研究班にお知らせください。

よろしくお願いします。

syuwahan@daitసుken.net

専任班

年度替りということで、職員の入れ替わりもあったようです。

退職された方、本当にお疲れさまでした。入職された方、これからよろしくお願いします。

もし大通研会員の専任通訳者で、LINEグループにまだ入られていない方がおられましたら、専任班専用メール(senninhan@daitసుken.net)へぜひご連絡ください。

招待させていただきます。

新年度最初の班会は5月30日(土)10:00~12:00に大通研事務所&Zoomで行います。専任通訳者のみなさん、ぜひご参加ください。

N-Action班

2025年度班代表させて頂きました、遠藤です。代表らしいことは何もできませんでしたがお世話になりました。2026年度の班代表は京阪の名越瑛輝(なごしろうき)さんです。皆さん宜しくお祈いします。

1回目の例会は5月18日(月)に対面+オンラインにて開催予定です。

詳細はまたご連絡させて頂きますので、皆さんの参加をお待ちしています。

随時NA班に興味のある方、お待ちしております！





法人くんと なかまちゃん



あいらぶ工房



あいらぶ工房では毎年3月に、1年間を振り返る「お疲れさま会」おこなっています。

今回のオープニングはクラウンショー！

「社会福祉法人かがやき神戸 ぐりいと」から「土曜日の天使達」に来ていただきました。パントマイム・マジック・ダンスなど、見て楽しい、参加して楽しいパフォーマンスで会場が一気に温まりました。メインの報告会では、各作業班から1年間頑張った作業や取り組みなどの報告をします。写真や動画を使ったり、クイズを交えたり、毎年工夫された報告が楽しみです。いつもは4班に分かれて活動しているので、他の班がどんなことをしているのか、なかまも興味津々で報告に見入っていました。その他、家族会の活動や作業収入の報告もあります。昨年度は売上目標を達成できなかった班もあったので、残念な表情のなかまもいました。



午後は、こちらも恒例となった班対抗のレクリエーションです。

今回は、たくさんの大きな絵札の中から手話で表されたものを探す

「あいらぶかるた」と、イラストを覚えて同じように並べる

「記憶力ゲーム」で競いました。どちらも観客も楽しめるゲームで、会場からは歓声や拍手が絶えませんでした。

あいらぶ工房ではボランティアさんを随時募集しています。

楽しい行事にあなたも参加してみませんか？



《法人後援会通信》



京阪聴覚障害者センター「けいけい」が開所して、1年が経過しました。就労継続支援B型という事業の下、運営をしています。就労継続支援B型は本来、一般就労を目指さず、その人らしさを支援する福祉的労働の場だったのですが、3年ごとに行われる報酬改定を重ねるたびに、成果主義の色が濃くなってきています。事業運営安定の為には稼働率も大切ですが、平均工賃を上げないと報酬額が上がらない仕組みになっていることから、仕事ができる利用者を選別しないといけないという課題が生じます。福祉の理念を担保して、目先の成果だけにとらわれないようにしないといけません。法人後援会は「手話で築く豊かな暮らし」をモットーに法人を支援しています。本当の豊かさとは何か、いま一度考えるいい機会となるのかもしれない。【後援会担当 田淵幸治】

法人後援会会員受付中！

会員拡大のため、
ご協力よろしくお願い致します！！

※会費の自動引落も

受け付けております。

お問い合わせは・・・

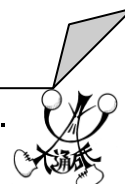
【法人事務所】まで

<TEL> 072 (959) 2252

<FAX> 072 (959) 2632

(16)

★ココに書ききれない情報もあるよ！★ 大通研 HP <http://daituken.net/>



大サ連だより

近畿手話サークルフォーラムin兵庫

だれ一人取り残さない共生社会を目指して
～淡路のとりくみ、サークルと共に

さあ、今年もやってきました。近サフォーラムです。

午前中の第1部は社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会 就労継続支援B型「おのこの家」管理者・公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会理事である橋詰一則氏の講演会です。「だれ一人取り残さない共生社会を目指して」と題して、ろうあ者と兵庫県の手話サークルが手を取り合って共に歩んできた歴史を語っていただきました。

昭和54年に健聴者に対して初めて10回程の手話講習会が開催され、継続するような形で手話サークルが結成されたのが始まりだそうです。最初は、手話というより身振りのようなろうあ者もおられたり、サークルの人は講習を受けた通りの手話をするがろうあ者には通じない。手話通訳の依頼もサークルから始まったようですが、最初は悩みを知られたくないなどの思いから依頼は少なかったようです。

平成3年、「手話サークルに関する指針」が採択され手話サークルの目的が唱えられました。その翌年に行政主催の手話講習会が開催されました。そして、平成7年にあの阪神淡路大震災が発生したのです。震災の避難所では、放送が聞こえないため、ろうあ者はお水やおにぎりを取りに行けない、また勝手に取って非難されたりなどがあったそうです。また、あるろう夫婦のことが紹介され、そのお二人は健康に関する知識がなく偏った食生活を送っていたそうで、親族と同居だからということで生活保護が支給されなかった。しかし実際は犬小屋のようなところであったが、ろうあ者だから…というような状況だったというのがすごく心に突き刺さりました。

内容が豊富で書ききれませんが、これからもろう者の人権を守るため、手話サークルと共に歩いていくとの言葉で締められました。

午後からは恒例の分科会です。

「手話サークルの学習」「手話サークルと防災活動」「手話サークルでのSNS活用について」「手話の魅力」です。今回は、第1～3の全分科会でレポート報告があり、第4分科会では4人のろう者の方に語っていただきました。

最後に、ろう者の方から『サークルは続けてね』との言葉がありました。

来年の開催地は京都です。

皆さん、来年も近畿手話サークルフォーラムでお会いしましょう！





《シリーズ 209回 わたしのリフレッシュ!》

「温泉で心も身体もほっかほか」

～M・Tさんの場合～

「木曜日」何週間かに1度、スコーンとスケジュールが空くことがある。会議の予定も何もない夜勤明けから次の日の夕方まで自由に過ごせる。

そんな日は温泉でほっこり、我が家から車で15分くらいで行ける温泉センターがあり、私の桃源郷となっている。約一時間程の癒しの時間。

座り湯(すわりゆ)で寝そべってお尻と太ももにジェットバブル攻撃を受けほぐしてもらい、ふくらはぎと土踏まずへ強めのバブルを受ける。顔にタオルを掛けてウトウトするとうっすらと汗が滲み出てくる。寝そべった首の後ろに冷たいパイプ管があって程よく頭部を冷やしてくれている。気づけば15分ほど眠っていた…

今度は泡風呂、大きな浴槽に泡がブクブク湧き出していてタオルを頭に乘せて肩まで温まって毛穴全開！お湯のなかを壁際まで進むと肘の部分まで冷やせる水が流れていて半身浴ができる。疲れたからだに丁度良い温度、日頃はシャワー浴でチャチャッと済ませている私、ゆっくり湯に浸かって「ふ〜」と一息。露天風呂もあって大画面のテレビが置いてあり情報番組が映し出されている。昼の明るい時間帯、おばさまたちが腰まで浸かっておしゃべりを楽しんでいる。

私のプチ贅沢、身体をほぐして頭を空っぽにして汗をかく。

足つぼ散歩道というお湯もあるが痛そうなので入らない(・・;)。他にサウナと電気風呂もあるけど怖いのでやめておく。約1時間色々な浴槽に浸かって瞑想し「現実逃避」では無いけれど、頭の中に少し隙間を作って軽くすると「今度はあれをこうしよう!」とか「こうしたら楽しいかも!!」と新しいアイデアが浮かんでくる…お風呂から出てロッカーの返却金を持って休憩処にある冷たい黒酢ドリンクを一杯飲んで

「ふ〜」喉を流れていくのが分かる。汗がひくと今度は宇宙空間のようなマッサージ機に身体を預けに行く。玉子型した機械で【無重力を体感できる】と書かれている。

お金を入れるとフワッと優しく包み込むように機械が体型をチェックして背中、腰、足、腕に刺激を与えてくれる。強いレベルで設定すると始まってすぐ「うお〜!!」とつぼの感触を味わったとたん眠ってしまい、終了の表示「あれ?」と気づく「あらま、どんだけ眠いねん」と独り言を言いながら2クール目にセットをし、また寝そべる。無重力を体感し終わると珈琲牛乳を飲んで「ぷはー」

私の見方、温泉センター「明日からまた頑張ろー」って心も身体も頭の中もリフレッシュ、私のパワースポットです(*^*)



(18)

★ココに書ききれない情報もあるよ!★ 大通研 HP <http://daituken.net/>





～手帳にご記入ください～

次回発送は、**5月16日**です。



▲会場のみ ★会場とオンライン併用 ●オンラインのみ ◆大通研事務所集団視聴あり

4月		支部	ブロック・大阪三団体等	全通研・近通研等
19	日		あなたも仲間に(市)▲	
20	月	労働班▲		
25	土		あなたも仲間に(京)▲★	
29	水・祝	支部総会▲		

5月		支部	ブロック・大阪三団体等	全通研・近通研等
9	土		あなたも仲間に(北)▲	
10	日		あなたも仲間に(泉)▲ あなたも仲間に(堺)▲	
17	日	医療班◆		
18	月	N-Action◆★		
23	土		聞き取り学習会(京)▲	全通研 定時代議員
24	日			全通研 定時代議員
30	土	専任班◆★		
31	日	健康班「北加賀屋街歩き」▲		

大通研メイト募集中です！！

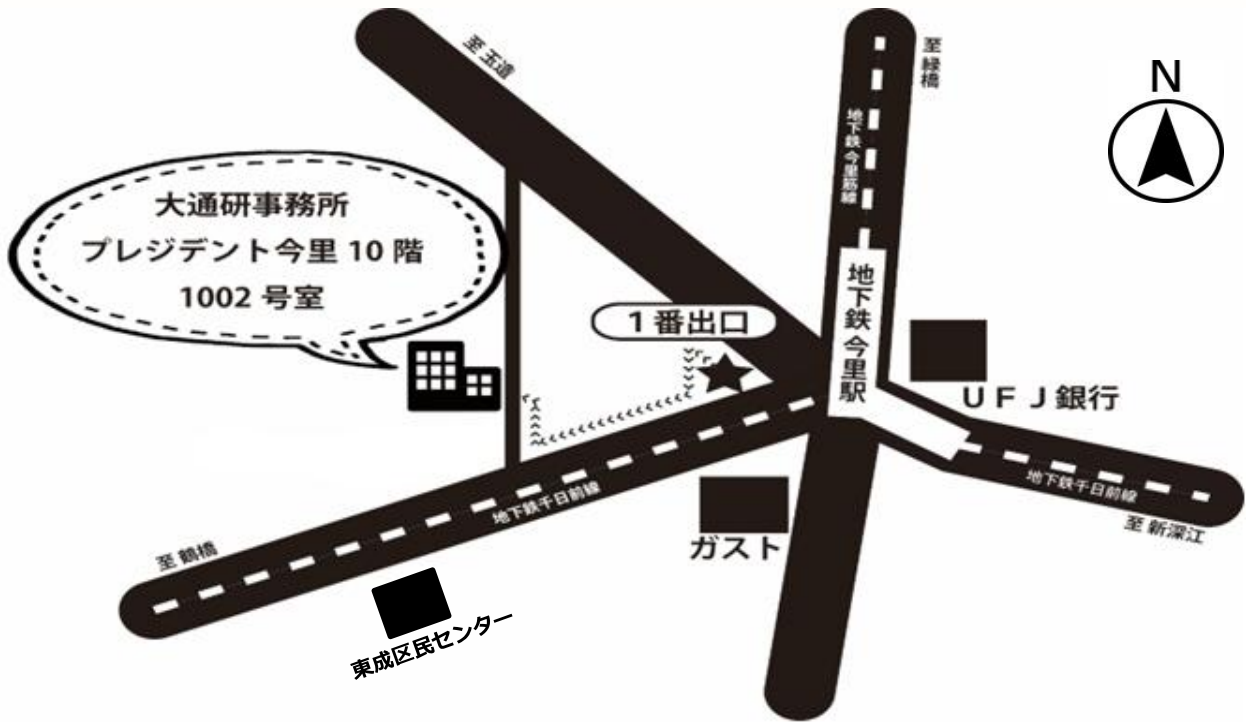
大通研の活動をご都合の良い時にできることでお手伝いしてください。まずは、「大通研メイト」にご登録をお願いします。案件毎に、具体的な日時や場所、お手伝い内容等についてお知らせします。内容をご確認の上「お手伝いできます！」という方は返信してください。なお、大通研メイトについては、運用管理上メールに限定して登録させていただくことになります。何卒ご了承ください。お問い合わせは下記アドレスへ・・・

問合せ先メール **dtkmate@daituken.net**



大通研 事務所ご案内

毎週月・木曜日の3～5時まで当番があります。(祝日はお休み)
当番時間以外は電話に伝言かFAXにてご連絡をお願いいたします。



お知らせ



編集後記

★2025年度会員の皆さんへ
2025年度紙版機関紙をお届けするのは、今月4月号までです。また、ホームページデジタル版をご覧いただくためのパスワードは5月号から変わります。

2026年度会員継続手続きを
お忘れなく！！

★2026年度会員証は
5月号でお送りします。

韓流ドラマ、Kポップ、アニメ等ジャンルを問わずハマるミーハーな私は、今華流ドラマにどっぷり浸かっています。以前に一度長編ドラマをよく見てる時期があったんですが、今は俳優さんも一世代若くなって知らない方がいっぱい。ドラマ雑誌も買って推しの俳優さんの名前を覚えたり、好みのストーリーのドラマを探すなど堪能しています。ただ、見だすと止まらない悪癖があって睡眠時間が減って普段の生活に支障が出そうで家族からの^{ひんしゆく}響^{ひび}が怖いんです。我慢を覚えないと…。

(M・Y)

会員番号は、封筒の宛先シールに記載しています。

